

## もんだいが あっても イエス・キリスト!

教え始められたすべてのことについて書き、お選びになった使 徒たちに聖霊によって命じてから、天に上げられた日のことに まで及びました。

サタンは、松たちが全まれる箭、地球が造られる箭から活動していました。 今でも偶像崇拝がいろいろな文化の節の一つのようにだましながら、個人と参 庭、国家を倒しています。偶像崇拝は、問題と苦しみが絶えない視覚してなって の中を結合で変えなければなりません。

> ダビデは数多くの危機の前でも「堂はわたしの筆飼い。私は差しいことがあ りません」と発育しました。ヨブはまわりの人がが認めるほど大変な苦しみに あったのですが、最後まで雑様を見上げて頼りました。ないたちにもダビデやヨ ブと筒じ信仰が必要です。問題があっても、答えがなくても、いつも禅様を見上 げる人になるようにみことばで武装しましょう。一歩進んで、松が味わってい る福音が全世界に伝えられるように紹りましょう。

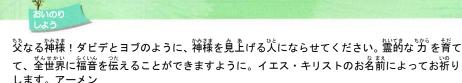
❤️<sub>きょうの</sub> でんどう

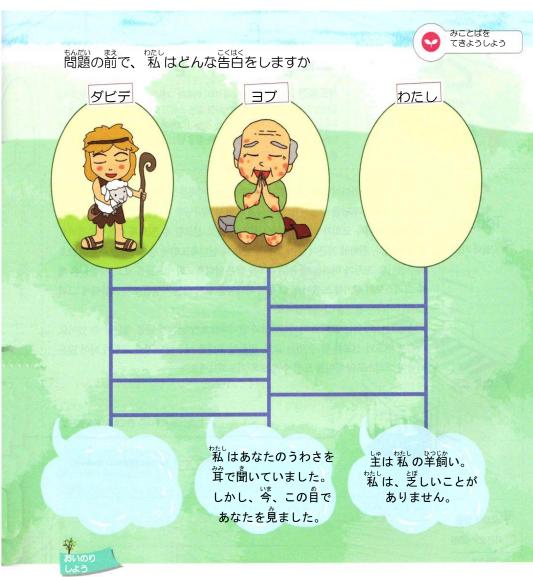
2015.06.02 アメリカ伝道集会 (ワシントン) 1 講



CIVICALIONIE TINESOLES FINODES

きょうの みことば しへん19~22 いちにち 1しょう かみさまの みことばを よもう!







## しっ!きょうかいを いかす おくぎが あります

使徒2:1~4 五旬節の日になって、みなが一つ「所に繋まっていた。す ると突然、天から、激しい質が吹いて来るような響きが起こり、彼らのい た家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた苦が現われて、ひと りひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話さ せてくださるとおりに、他国のことばで諾しだした。

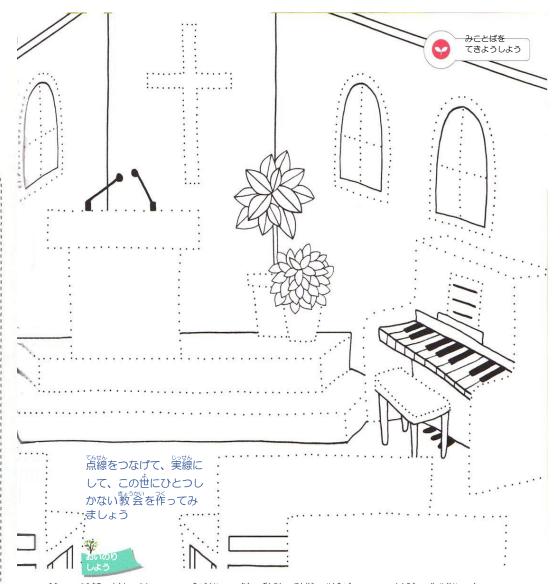


五旬節の日にマルコの屋上の間では、ペテロを中心に礼拝をささげていま した。神様は、このとき、すべての信徒に対と答えをくださいました。アンテ オケ教会もやはり神様の恵みをたくさん受けた教会です。神様は、アンテオケ 教会が最初に管教師を派遣して管教することができるように祝福してくださ いました。それだけでなく、世界中が飢饉になって苦しんでいたとき、アンテオ ケ教会に経済の祝福をくださって保護してくださいました。すべての人が苦し んでいるとき、単独で祝福を受けたアンテオケ教教の信徒を見て、代格はイエ ス・キリストの著りを感じました。それゆえ、雑様を信じない人たちでさえ、彼 らに「キリスト者」というニックネームをつけてくれました。

を体験することができます。憩いきり伝道と覧象ができる教会、信仰の次世代 ・ きょうの でんどう をたてる健康な教会になって、 多くの人がキリストの いを懲じられるように 祈りましょう。

2015.06.03 アメリカ伝道集会 (ワシントン) 2 講

IAIRE I	◯ CICCNOOC せいこうしたら チェックしょう	
Last E. V		_



🌣 なる神様! 私が強っている教会が、慰う存分、伝道と皆 教をして、信仰の次世代を立てる ことができるように、祝福してください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。



# さいこうの ちから イエス・キリスト

使徒3:6 すると、ペテロは、「釜籠は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、繋きなさい」と言って、

Today

きょうの いのり

ある首、ペテロとヨハネが、神殿の美しの門に座って、物乞いをしている堂のなえた人を見ました。人をは堂のなえた人を見る時ごとに、小銭を投げかけたり、被を直接抱いて移動させてあげたり、防けを写えました。しかし、ペテロとヨハネは「堂のなえた人に挙望に必要なことは、小銭ではなく福普だ」と思いました。それで、ペテロは堂のなえた人に遊づいて大胆に諾しました。「ナザレのイエス・キリストの名前で起きて髪きなさい」イエス様の御名を萱萱しながら、堂のなえた人の手をとって起こしたところ、ほんとうに堂のなえた人の堂とくるぶしに労が出てきました。そして、立って幾くようになって、ペテロといっしょに神殿に入って神様をほめたたえるようになりました。

ペテロは、普段の時に祈る人でした。それゆえ、楚のなえた炎にほんとうに必要なことは何かを見ることができました。祈る炎は、問題がある炎に監確な答えを写えることができます。 禅様は、必ず祈りに答えられるからです。ペテロのように、炎胆にイエス・キリストのお名前を萱萱することができるよう

に毎日祈りましょう。

2015.06.03 アメリカ伝道集会 (ワシントン) 3 講



Ornickhone theolete fryhlad



うなる神様!ペテロのように、大道にイエス・キリストのお名前を伝えることができるように、 毎日祝る人にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祝りします。アーメン





#### ふくいんを つたえる しゅやく

使徒1:1~2 テオピロよ。私は前の書で、イエスが行ない始め、教え始められたすべてのことについて書き、お選びになった使徒たちに聖霊によって命じてから、天に上げられた首のことにまで敖びました。

3 Today

すきょうの いのり

サタンが最もいやがって恐れることばがあります。それは、イエス・キリストです。他のものはすべて知るようにしても、イエス・キリストの御名だけは知らないように大々を絶えずだまします。サタンは、大々をだますとき、知識人の心と思い、文化を利用します。知識人のことばは、信じてもよいよいに見えて、文化は私たちの旨常生活を意味するからです。イエス様がお卓まれになった自を「クリスマス」(Christmas、イエス様の誕生首)と言います。しかし、いつからか「ホリデー」(holiday、休首)という単語に変えるようになっています。これは、大々がイエス様がこの地に来られた理由と\*価値を誤解するようにさせます。

知識人の労はすばらしいように見えて、文化水準は、ますます篙くなっていくように見えます。しかし、福音がない知識と文化は、結局、サタンの奴隷と選わないのです。それゆえ、私たちは「イエス・キリスト」という答えで人を生かして、暗やみの文化を光の文化に変えなければなりません。禅様は、私たちを福音を伝える主役として呼ばれたからです!私たちは今いる現場で、「イエス・キリスト」の御名を受容と警管するすてきな伝貨者です!

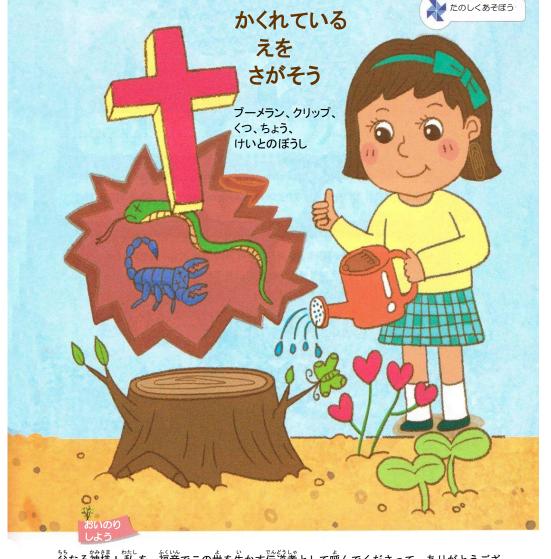
ஂ¥ きょうの でんどう

\*価値: 重要性 2015. 06. 13 核心訓練メッセージ

Ø O Q

ていこくいのりに せいこうしたら チェックしよう

きょうの みことば
しへん36~40
いちにさ しょう かみきまの まことはままう



| 交なる神様! 私 を、 結管でこの世を生かす伝道者として呼んでくださって、ありがとうございます。いま、私がいる領場で、イエス・キリストのお名前を管管するすてきな伝道者にならせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



#### ぜつぼうを きぼうに かえよう

イザヤ 6:7~8 彼は、ないの口に触れて言った。「見よ。これがあ なたのくちびるに触れたので、あなたの常義は取り去られ、あなたの 罪も贖われた。」ないは、「だれを遣わそう。だれが、われわれのた めに行くだろう」と言っておられる主の声を聞いたので、言った。「こ こに、私がおります。私を遣わしてください。」

# Today

きょうの いのり

絶望とは、これ以上、希望がなくてあきらめる心の状態のことです。絶望を 感じると、頼ることを探すために宗教や偶像崇拝に陥ったり、ひどい場合は 自殺を選ぶこともあります。それゆえ、デンマークの哲学者キルケゴール (Christian Kierkegaard) は「絶望は死にいたる病気だ」と言いました。

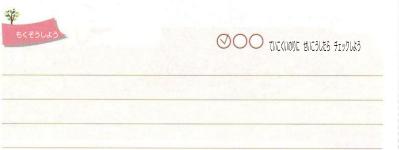
もし、私たちが絶望的な状況に置かれるようになったら、どのようにしな ければならないのでしょうか。イザヤは、バビロンに捕虜になって生活してい た父です。すべての父が「捕虜の事分になったんだなあ!」と絶望したとき、イ ザヤの\*\*考えは違いました。「雑様が私を通して、バビロンを生かすことを願っ ておられるのだな!」と言いながら、絶望を希望に変えたのです。禅様は私た ちが、イザヤのように首に見える環境にだまされないで、神様の計画を先に見 る人になることを望んでおられます。もう、どんな困難がきても經望しないで、 でしょうの でんどう 禅様に祈る父になりましょう!

2014.06.14 インマヌエル教会聖日1部



きょうの みことば しへん41~45

いちにち 1しょう かみさまの みことばを よもう!





| 交なる神様! ったまされないで、神様の計画をまず見る人にならせてください。そって、絶望 を希望に変える人にならせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



# 1つでも どこでも インマヌエル

イザヤ 7:14 それゆえ、 $\stackrel{\downarrow p}{=}$  みずから、あなたがたに $\stackrel{\circ L}{=}$  つのしる しを与えられる。見よ。処女がみごもっている。そして関の子 を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。。

きょうの みことば しへん46~50

五篇ということばがあります。これは、儒教で語す五つの祝篇です。健康、謝物、 れば、撃せになると信じます。しかし、聖書は、いくら夢くの祝福を受けても、 「ひとつ」がなければ、どんな祝福も役に立たないと言います。このひとつのこ デきょうの いのりとは、なんでしょうか。それは、海積とともにいる「インマヌエル」です。

本来、人は神様とともにいてこそ、幸せな存在として、造られました。それゆ え、インマヌエルがない人生は、完全に幸せな人生だと話すことができません。 ときどき、神様とともにいなくても成功して、幸せだという人々を見たりもします。 しかし、彼らは、やはり突然やってくる。災いと問題の箭では、勇動きもできずや られてしまうでしょう。

\*私たちに、まず必要な祝福はインマヌエルなのです。いつでも、どこでも、イ ンマヌエルを味わうことができますようにと祈りましょう。その他のことは心能 ジャメエルで味わりことが、ここの、ここの、なり、私たちのことをさらによくご存知で、 きょうの でんどう する必要はありません。禅様は私たちより、私たちのことをさらによくご存知で、 必要なすべてを満たしてくださる芳ですから。

2006.06.14 インマヌエル教会聖日2部

もくそうしよう	♥ ○ CAC(NOOL せいこうしもら チェックしよう



炎なる神様!いつでも、どこでも、インマヌエルを味わう人にならせてください。イエス・キ リストのお名前によってお祈りします。アーメン